

学科名	情報学科						
科目名	プログラミングI演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	勝瀬郁代						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・Java言語によるプログラムの作成から実行までの作業内容が実際に出来る。 ・変数の役割や型について理解し、プログラムを作成できる。 ・式や演算子を理解し、プログラムを作成できる。 ・変数と制御構造を用いた基本的なプログラム(教科書の例題と同程度)を作成できる。 						
日程と内容	<p>第1回：本講義のガイダンスを行う。Javaによるプログラム作成の手順と画面への出力についての演習を行う。</p> <p>第2回：インデント、コメントのつけ方、文字列・文字・数値リテラル、特殊文字について演習する。(2.2, 2.3)</p> <p>第3回：変数の宣言および代入方法、キーボードからの入力方法について演習する。(3.1, 3.2, 3.3, 3.4, 3.5, 3.6)</p> <p>第4回：式と演算子の種類と使い方について演習する。(4.1, 4.2, 4.3, 4.4)</p> <p>第5回：if文、if～else文と関係演算子について演習する。(5.1, 5.2, 5.3, 5.4)</p> <p>第6回：復習</p> <p>第7回：switch文について演習する。(5.5)</p> <p>第8回：論理演算子について演習する。(5.6)</p> <p>第9回：for文について演習する。(6.1)</p> <p>第10回：while文について演習する。(6.2)</p> <p>第11回：文におけるネストについて演習する。(6.4)</p> <p>第12回：break、continueについて演習する。(6.5)</p> <p>第13回：総合演習</p> <p>第14回：総合演習</p> <p>第15回：総合演習</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題	%		計			
	演習	100%					100%
授業到達目標の達成度	合格率100%であり、成績も3クラス中でもっとも良かったので、授業到達目標は達成されたといえる。						
反省点	<p>相対的にみて達成度が高いのに、総合評価が7.4というのは、理由がわからない。学習内容が身につくことよりも、楽しく単位を取れるほうがいいのか？</p>						
来年度の計画	来年度以降、本科目は開講されない						
授業評価アンケートに対するコメント	<p>総合評価は例年8.3程度の値があるのに、今年はなぜか、7.4と振るわなかった。特に例年と異なることはしていない。ただ、他の2クラスに比べると、課題はもっとも難しいといわれていた。しかし、特に課題の提出状況が悪かったわけでもなく、3クラス共通の総合演習の成績も、総合成績の分布も、本クラスが一番よかった。他の2クラスのアンケート評価はわからないが、少なくとも、授業到達目標の達成については、一番よかったといえる。</p>						
履修登録者数	22名	定期試験受験者数	22名	合格者数	22名	合格率	100%

